

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社栄電子

コード番号 7567 URL <http://www.sakae-denshi.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 隆志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 菊池 隆之

TEL 03-6385-7240

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	3,019	80.3	135	—	135	—	68	—
22年3月期第2四半期	1,675	△45.7	△12	—	△16	—	△9	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	13.52	—
22年3月期第2四半期	△1.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	6,763	2,773	41.0	545.60
22年3月期	6,432	2,738	42.6	538.71

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 2,773百万円 22年3月期 2,738百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,607	60.7	269	122.3	263	139.1	162	149.2	31.87

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、[添付資料] P.4 2. その他の情報をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期2Q	5,090,000株	22年3月期	5,090,000株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	7,120株	22年3月期	7,120株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期2Q	5,082,880株	22年3月期2Q	5,082,880株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、[添付資料]P3 (3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
【第2四半期連結累計期間】	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益が改善に向かうなど景気は緩やかな回復が続いている中、米国・欧州諸国の景気減速懸念から急速な円高が進み、輸出関連産業を中心に環境悪化懸念が台頭し、設備投資抑制、在庫調整など先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主力市場である半導体製造装置関連分野におきましては、好調なアジア市場の需要に支えられ、好調な受注動向が続いておりましたが、為替動向に加え、品不足感の改善や手元在庫の積上げなどにより一服感がでてきたことから、年度後半に向けて受注動向はやや減少する様相を見せはじめております。

当社グループにおきましては、アジア市場の重要性が増す取引先企業の環境変化に対応するためにも、当社の営業基盤の強化が最優先課題であると捉え、新経営体制の下、社内外における課題の分析と把握、ニーズに対する感応スピードアップを目指し、人員配置を含めた営業体制の見直し等の経営資源の再構築に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の連結業績は売上高3,019百万円、営業利益135百万円、経常利益135百万円、四半期純利益68百万円という結果になりました。

なお、前年同四半期連結累計期間と比較して、売上高は1,344百万円増加、営業利益は147百万円増加、経常利益は151百万円増加、四半期純利益は77百万円増加となっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(財政状態の変動状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、6,763百万円と前連結会計年度末に比べ331百万円増加いたしました。流動資産は主に、受取手形及び売掛金、商品が増加したことから前連結会計年度末に比べ393百万円増加いたしました。固定資産は主として投資有価証券の減少により前連結会計年度末に比べ62百万円減少いたしました。

負債は、3,990百万円と前連結会計年度末に比べ296百万円増加いたしました。主に支払手形及び買掛金が前連結会計年度末に比べ245百万円増加したことによるものです。

純資産は、利益剰余金の増加により前連結会計年度末に比べ35百万円増加し2,773百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計期間末に比べ167百万円減少し、1,256百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は145百万円となりました。これは主要因として売上債権の増加406百万円、仕入債務の増加245百万円、たな卸資産の増加136百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は7百万円となりました。これは主要因として、保険積立金の積立による支出6百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は13百万円となりました。これは主要因として短期借入金による収入100百万円、短期借入金の返済による支出60百万円、長期借入金の返済による支出46百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想につきましては、現時点において、平成22年5月17日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想について変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 賞与引当金の計上基準

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当四半期連結会計期間における負担分を計上しております。

(追加情報)

従来、従業員に対する賞与の未払額については、流動負債その他(未払費用)に含めて表示しておりましたが、賞与支給額の決定方法の見直しを行った結果、四半期連結財務諸表作成時において賞与支給額の確定が困難となったことから、当第1四半期連結会計期間より、賞与引当金として表示しております。

なお、前連結会計年度において、従業員の賞与の未払金額はありません。

② 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

③ 「連結財務諸表に関する会計基準」の適用

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用に伴い、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,556,328	1,723,586
受取手形及び売掛金	1,667,734	1,261,323
商品	411,571	274,971
繰延税金資産	334,027	322,723
その他	19,408	13,747
貸倒引当金	△2,987	△3,930
流動資産合計	3,986,082	3,592,421
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	725,033	743,460
土地	1,170,924	1,170,924
その他(純額)	15,840	18,172
有形固定資産合計	1,911,797	1,932,557
無形固定資産		
	113,627	115,499
投資その他の資産		
投資有価証券	244,638	292,559
保険積立金	463,808	457,161
その他	75,870	73,752
貸倒引当金	△32,215	△31,903
投資その他の資産合計	752,101	791,569
固定資産合計	2,777,527	2,839,625
資産合計	6,763,610	6,432,047
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,508,308	1,262,338
短期借入金	1,050,000	1,010,000
1年内返済予定の長期借入金	80,000	96,000
リース債務	2,404	2,385
賞与引当金	24,697	—
未払金	796,821	797,051
未払法人税等	31,689	13,836
その他	43,180	51,157
流動負債合計	3,537,101	3,232,768
固定負債		
長期借入金	275,000	305,000
リース債務	7,232	8,439
退職給付引当金	18,419	20,448
長期未払金	113,273	119,624

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
長期預り保証金	282	282
繰延税金負債	39,091	7,301
固定負債合計	453,297	461,096
負債合計	3,990,399	3,693,865
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	372,500	372,500
利益剰余金	1,897,394	1,828,669
自己株式	△3,587	△3,587
株主資本合計	2,766,306	2,697,581
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,859	44,925
繰延ヘッジ損益	△3,955	△4,324
評価・換算差額等合計	6,904	40,600
純資産合計	2,773,210	2,738,182
負債純資産合計	6,763,610	6,432,047

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	1,675,086	3,019,639
売上原価	1,361,500	2,462,207
売上総利益	313,585	557,431
販売費及び一般管理費	326,434	422,217
営業利益又は営業損失(△)	△12,848	135,214
営業外収益		
受取利息	981	551
受取配当金	2,900	3,476
不動産賃貸料	2,271	1,813
仕入割引	1,824	3,380
その他	3,053	4,429
営業外収益合計	11,031	13,651
営業外費用		
支払利息	13,518	11,707
不動産賃貸費用	1,276	1,227
その他	366	605
営業外費用合計	15,161	13,540
経常利益又は経常損失(△)	△16,978	135,325
特別利益		
貸倒引当金戻入額	891	417
特別利益合計	891	417
特別損失		
固定資産除却損	135	—
特別損失合計	135	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△16,222	135,742
法人税、住民税及び事業税	2,485	30,256
法人税等調整額	△9,177	36,761
法人税等合計	△6,692	67,017
少数株主損益調整前四半期純利益	—	68,725
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△9,530	68,725

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△16,222	135,742
減価償却費	24,002	22,630
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,125	△630
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△4,209	△2,029
固定資産除却損	135	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	24,697
受取利息及び受取配当金	△3,882	△4,027
支払利息	13,518	11,707
売上債権の増減額(△は増加)	△3,435	△406,410
たな卸資産の増減額(△は増加)	68,803	△136,599
仕入債務の増減額(△は減少)	△67,589	245,970
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,922	△12,344
その他の流動資産の増減額(△は増加)	41,511	△7,902
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△27,720	4,832
その他	3,627	△3,503
小計	36,336	△127,867
利息及び配当金の受取額	4,758	5,015
利息の支払額	△10,682	△10,454
法人税等の支払額	△5,512	△12,137
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,900	△145,443
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,177	—
投資有価証券の取得による支出	△655	△434
保険積立金の積立による支出	△6,647	△6,647
差入保証金の回収による収入	8,813	120
長期貸付金の回収による収入	1,200	—
その他	△18,811	△973
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,278	△7,935
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	400,000	100,000
短期借入金の返済による支出	△400,000	△60,000
長期借入金の返済による支出	△48,496	△46,000
リース債務の返済による支出	△211	△1,187
配当金の支払額	△451	△339
その他	△6,351	△6,351
財務活動によるキャッシュ・フロー	△55,510	△13,878
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△56,888	△167,257
現金及び現金同等物の期首残高	1,243,072	1,423,586

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,186,183	1,256,328

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。